

グループ名	探求の対話を学ぶ会		
研究テーマ	児童の問い合わせを生かした p4c の実践 ～主体的に考え、仲間と共に問題解決する力の育成を目指して～		
分 野	外国語教育 小中連携 (対象校種) 小学校 (対象教科) 道徳科、特別活動		
研究のねらい	子供たちに【確かな学力】を育む上で、「主体的に考え、仲間と共に問題解決する力」を育成したい。その実現のために、探究の対話 p 4 c を手立ての一つとして実践することで、児童の変容や p 4 c の効果的な活用法を探る。		
研究・活動の概要	<p><b>【研究の概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書籍や「p4c みやぎ」の研修会への参加を通して、p4c を進める方法や実践例について情報を収集した。</li> <li>「学校教育プラン」や校内研究の主題の内容を吟味し、p4c が生かせそうな教科や領域を検討した。</li> <li>学級の実態に応じて、「特別活動」の領域において p4c を導入し、児童からの振り返りを基にその効果を検証した。</li> <li>「特別の教科 道徳」での実践では、「命の尊さ」の内容項目において、児童が「どうして人間の寿命はみんな同じじゃないのか」という問い合わせを立て、対話を行った。授業後には、その実践について検討を行った。</li> </ul>		
成果と課題	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「特別の教科 道徳」での実践では、児童が資料の内容から離れ、自分自身の体験や経験に基づく話が展開されたことで学びを深めることができた。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な教科や領域で「探究の対話 p4c」を実践したかったが、難しかった。単元計画を綿密に立てる等の対策を講じたり、実践例を集めたりして実践を増やしていきたい。</li> </ul>		
構成員(11)名			
氏 名	所属・職名	氏 名	所属・職名
(代表) 鈴木 慎吾 関 希世子 富山 まり 加藤 陽介	台原小学校・教諭 台原小学校・教諭 台原小学校・教諭 台原小学校・教諭		